

## 第2はなの里 事業計画

### ◆ 特別養護老人ホーム (50床) ◆

|         |  |
|---------|--|
| 基本方針    | 「笑顔で共に生きる」施設を目指します。  |
| 運営の目標   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①多職種が連携し入居者の体調管理と事故防止に努めるとともに、速やかな入退所調整を行うことにより空床数の減少に努めます。</li> <li>②入居者が穏やかな終末を迎えられるよう多職種が連携を図り、家族も安心できるターミナルケアに取り組みます。</li> <li>③入居者の重度化に対応できるよう24時間シートを整備し、職員が統一したケアを行います。</li> <li>④日常生活継続支援加算を継続して算定できるように努めます。</li> <li>⑤的確な人員配置により働きやすい職場環境を整備するとともに、次期リーダーの育成に取り組みます。</li> </ul> |
| 年間行事予定  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔から生活の中に浸透している季節ごとの伝統行事を大切にします。<br/>(節分、七夕、夕涼み会、敬老行事、クリスマス会等)</li> <li>・書道・カラオケ・お楽しみ会など、ボランティアと協働して入居者が楽しめる行事を企画、実施します。</li> <li>・入居者のニーズに合わせた外出支援を行います。<br/>(買い物、外食、お花見等)</li> </ul>  |
| 実習生受入予定 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人、福祉施設にとっては、福祉人材の育成も社会的使命と考え、各種養成機関等の要請に応じ実習生の受入れを継続します。</li> <li>・名張市立看護専門学校      ・三重県立伊賀白鳳高等学校</li> </ul>   |
| 職員研修    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修委員会を中心として職種の専門性を高める研修を計画、実施します。</li> <li>・職員の資質やモチベーションの向上のために、適切な研修への参加を促し、積極的な資格取得に取り組めるよう環境をつくります。</li> </ul>   |

## ◆ ショートステイ (30床) ◆

|        |   |
|--------|---|
| 基本方針   | <p>◎ 在宅介護を支えるサービスの一環として利用者の在宅生活を重視したケアを実施し、安心して利用いただける雰囲気づくりを目指します。</p> <p>◎ 家族、介護者との連携を大切にしながら、介護負担の軽減に協力できるサービスを目指します。</p>  |
| 運営の目標  | <p>① 居宅サービス計画に基づき、利用者の生活課題や個々の目標を取り入れ、必要な場合は個別援助計画書を作成してきめ細やかな処遇に取り組みます。</p> <p>② レクリエーション、趣味の活動、季節の行事等を通じて楽しみのある時間を過ごせるよう努めます。</p> <p>③ 家族、主治医、担当ケアマネージャーとの連携を密にし、利用者の体調管理に努めるとともに、事故の防止に取り組みます。</p> <p>④ 介護報酬の加減算を分析し、職員配置等適切に対応することにより、安定して継続できる事業運営を目指します。</p> <p>⑤ ショートステイ稼働率の目標を 96%とし、特養入院・退所枠を含む稼働率の目標は毎月 94.5%以上（平成 28 年 2 月末実績稼働率 93.6%）とします。</p> |
| 年間行事予定 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して季節を感じられる行事を行います。</li> <li>・施設内での生活に楽しみを持ってもらえるよう、日常的なレクリエーションのほかおやつ作りやカラオケ、書道等を実施します。</li> <li>・地域のボランティアとの交流の機会を持てるように努めます。</li> </ul>   |
| 職員研修   | <p>① 介護老人福祉施設に従事する職員として、資質向上及びモチベーション維持のため、必要とされている研修を受講又は計画、実施します。</p> <p>② 各分野の外部研修へ積極的に参加できるよう配慮します。</p>   |

## ◆ 老人デイサービス (40名) ◆

|         |  |
|---------|--|
| 基本方針    | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 利用者が在宅で自立した日常生活を営むことができるよう、必要な生活上のお世話及び機能訓練等を行います。</li> <li>◎ 利用者の心身機能の維持並びに家族の身体的、精神的な負担の軽減、認知症の予防を図ります。</li> </ul>  |
| 運営の目標   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①通信カラオケや創作活動、レクリエーションなど多種類の活動から利用者が選択して楽しい時間を過ごせるように取り組みます。</li> <li>②個々の残存能力を引き出し、日常動作をスムーズに行えるよう思いやりを持って支援します。</li> <li>③各種プリントや利用者との会話を中心に認知症の予防を図ります。</li> <li>④関係機関との連携を十分に図り、利用者の心身状況やニーズを把握し安心して利用していただけるよう努めます。</li> <li>⑤市内居宅介護事業所への利用状況の照会と、施設内に設置された居宅介護事業所と連携等を行い、利用者の増加を図ります。</li> <li>⑥前年度実績よりサービス提供体制加算Ⅱ（勤続3年以上の職員の割合が30%以上）からⅠ（Ⅰ）（職員の内介護福祉士の割合が40%以上）に変更します。</li> <li>⑦日曜日も運営することにより875人/月を目標とし、地域における需要に可能な限り応えられる体制をつくります。</li> </ul> |
| 年間行事予定  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節に応じた行事やドライブ      ・ 創作活動      ・ 手作りおやつ</li> <li>・ 地域のボランティアとの交流</li> </ul>   |
| 実習生受入予定 | <p>各種養成機関等の要請に応じ実習生の受入れを継続します。<br/>名張市立看護専門学校 ニチイ学館 ほか</p>   |
| 職員研修    | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 介護老人福祉施設に従事する職員として、資質向上及びモチベーション維持のため、必要とされている研修を受講又は計画、実施します。</li> <li>② 各分野の外部研修へ積極的に参加できるよう配慮します。</li> </ul>   |

## ◆ 居宅介護支援事業所 -- 和み -- ◆

|        |   |
|--------|---|
| 基本方針   | 利用者や家族、地域の方々に誠心・誠意真心をもって対応し、信頼に応えられる事業所となるよう努めます。   |
| 運営の目標  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護状態になった利用者及び名張市地域包括支援センターの委託を受け、要支援状態となった利用者の心身の状態や環境に応じた、適切な介護サービスの提供が確保されるよう支援します。</li> <li>・介護や支援が必要な状態になった利用者が、可能な限り自立して自宅で生活できるために、適切な介護保険サービスが提供されるよう配慮し、専門性に基づいた事業運営を行います。</li> <li>・特定事業所加算取得事業所として、名張市地域包括支援センターとの連携や地域ケア会議を主とする情報の共有に努めると共に、中重度利用者や支援困難ケースを積極的に受け入れます。</li> <li>・第1はなの里居宅介護支援事業所との連携を図り、事例検討会や情報交換を行い、全市的受け入れを前提に介護支援専門員1人当たり件数35件を目標とします。</li> <li>・「特定事業所加算（Ⅱ）400単位」の算定基準を満たす体制の維持継続を図ります。</li> </ul> |
| 年間行事予定 | <p>地域との関係を深めるために、以下の行事を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名張市委託事業によるみんなの介護教室の開催</li> <li>・各地域の高齢者学級への積極的参加</li> <li>・地域サロンや地域奉仕作業への参加</li> </ul>   |
| 職員研修   | <p>利用者に関する情報、サービス提供に当たっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議を定期的で開催し、質の高いサービスに努めます。</p> <p>その他下記の研修に参加します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 介護支援専門員更新研修</li> <li>② 名張市地域包括支援センター主催の介護支援専門員研修</li> <li>③ 名張市在宅医療センター主催の研修</li> <li>④ 名張市高齢・障害者支援室主催の事業所連絡会会議、研修</li> <li>⑤ 三重県、県社会福祉協議会等主催の各種研修会</li> <li>⑥ 施設内研修</li> <li>⑦ その他介護支援専門員の資質向上に資する研修</li> </ol> <p>法人内での事例検討会に参加し、事業所全体の資質の向上を目指します。</p>  |

## ◆ ケアハウス (30名) ◆

|        |  |
|--------|--|
| 基本方針   | 入居者がお互いに敬い合いながら、日々笑顔で楽しく生活できる施設づくりを目指します。  |
| 運営の目標  | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 相談・助言等の援助、疾病・災害等緊急時の対応、余暇活動の支援等、入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように努めます。</li> <li>② 毎日の散歩や体操など、皆が仲良く楽しみながら共に健康増進できる環境づくりを目指します。</li> <li>③ まちの保健室、居宅介護支援事業所等と連絡を密にして予備居室の活用を図り、可能な限り空室をなくします。</li> <li>④ 要支援者に対し居宅サービス（通所介護・ヘルパー・小規模多機能）の利用説明等親切な対応により、安心して入居生活が継続できるよう支援します。</li> </ul> |
| 年間行事予定 | <p><u>継続事業</u><br/>散歩・体操（ラジオ体操・脳トレ体操・踏み台昇降運動）・買い物支援バス運行・展望風呂入浴デー（毎月1回）・ギャラリーの設置</p> <p><u>月別行事</u><br/>季節行事・食事会（少人数の外出・喫茶・出前）・避難訓練・文化活動・地域交流・家族交流会等</p> <p><u>自治会事業（うぐいす会）</u><br/>月例会とお誕生会<br/>入居者の歓迎・送別会・お見舞い・お祝い等</p>   |
| 職員研修   | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 福祉施設に従事する職員として、資質向上及びモチベーション維持のため、必要とされている研修を受講又は計画、実施します。</li> <li>② 各分野の外部研修へ積極的に参加できるよう配慮します。</li> </ul>   |